

## 平成26年度「地域イノベーション戦略推進会議（第3回）」の開催について

### 1 開催概要

「地域イノベーション戦略推進会議」（平成24年度設置、年3回開催）の平成26年度第3回目を開催し、次のテーマについて意見・情報交換等を行った。

- ① 平成27年度イノベーション推進関係事業について
- ② 地方創生に係るイノベーション施策の推進について

○ 日時：平成27年2月4日（水） 15時30分～17時15分

○ 会場：県庁北館2階 第2会議室

○ メンバー： (五十音順・敬称略)

分野	所属	職名	氏名
産業	株式会社アスカネット	代表取締役社長 兼 最高経営責任者	福田 幸雄
	カイハラ株式会社	代表取締役副会長	貝原潤司 [欠席]
	コベルコ建機株式会社	代表取締役社長	藤岡 純
	シャープ株式会社	執行役員 電子デバイス事業統轄	江川 龍太郎
	マツダ株式会社	代表取締役会長	金井 誠太
大学	広島大学	学 長	浅原 利正
金融	株式会社広島銀行	代表取締役頭取	池田 晃治
行政	広島県	知 事	湯崎 英彦
ファシリテーター (進行役)	広島経済大学	教 授 キャリアセンター部長	川村 健一

### 2 主な意見の内容

- 自動車分野においては、産学官連携活動ビジョンを作ることで、共同研究などの促進が図られており、今後、広島ならではの産学連携を進めるには、県内の特徴的な企業等がリードして業種間などの横の連携を図り、連携ビジョンをつくるべきである。
- 起業・創業支援については、起業の後に大きく育てるための手立てを考えておかなければいけない。どのレベルまでサポートし、成長スパイラルに乗せていくのが重要である。
- 高校生など若い時期から起業意識を啓発すべき。起業して豊かになることが素晴らしいということを若い人たちに伝えることで、起業を勉強しようという人が増えてくる。若者の自己実現の意識を高め、創業の裾野を拡大していくべき。
- 首都圏から地方への人材還流については、地方の経営者がどういう人材を必要としているのかを十分すり合わせ、スキルや知見があるというだけではなく、地域に対する想いの強い人を集めることが重要である。

### 3 今後の開催日程

【平成27年度 第1回】平成27年6月（予定）